

御 挨拶

宮 司 須 崎 裕

御嶽山の短い夏は、足早に過ぎ行き、早くも秋が顔をのぞかせた。社務所の外に見える木々に眼をやれば、色づき始めたモミジの葉がみえはじめ、この社報『武州みたけ』が皆様方のお手元に届く頃には、今年も素晴らしい紅葉の季節となるだろう。

嘉永七年（一八五四）時の老中阿部正弘は、遂に歴史的な決断、日米和親条約を締結し、二百年という長きに亘った鎖国を終焉させた。それから一六八年、我が国は目覚ましい発展を遂げ今日に至った。今では、多くの国々より毎日数えきれない旅行者やビジネス関係の人達が入国する国となり、諸外国との貿易はますます増えるばかりである。

そんな中、何処からか何によってか解らぬうちに、新型コロナウイルスと云う感染症が瞬く間に全世界に広がってしまった。この想定外の出来事により、令和二年、三年、四年における我が国の観光事業は未曾有の危機に直面し、観光客は消滅し、経済は大打撃を受けた。国を挙げての予防対策により、厳しい生活を余儀なくされた三年間であったが、ようやく感染も収束に向かいつつ平常の生活を営むことが出来るようになったかと思つた矢先、感染力の強いオミクロン株の派生型「BA.1.5」の広がりと、まだまだ先の見えない不安の続く令和四年御嶽山の初秋である。

ここに、講中、崇敬者各位の益々のご健勝、ご発展を心よりお祈り申し上げます。次第であります。



令和五年 大口真神式年祭

毎日祭 『大口真神ご神像』 拝観

期 日 四月十五日～五月二十一日

時 間 七時・十一時・十三時・十五時

昇殿参拝料 二〇〇〇円

大口真神式年祭

「大口の 真神の原に降る雪は いたくな降りそ 家もあらなくに」

万葉集にオオカミ（真神）の枕詞として「大口」が詠まれている。古来より人々は、狼を神として崇め、畏敬の念を抱いていたことが伺われる。社伝によればその昔、日本武尊の東夷御討征の砌、この地に陣をはり、軍を進められしに山路の険阻なる處にて邪神の妖霧に犯されて道を失ひ給ひし時、何処からともなく二匹の狼が忽然と立現はれ御案内に立つたため、ご災難を免れたことに尊は大いに喜ばれて、お前達はこれより御嶽大神の御使者として神社に留まり、火難・盗難・諸災退除の守護神となり世の民草を救ふべし、と仰せられしによってお祀り致しましたのが所謂「お狗様」として有名な大口真神であります。

その大口真神の御神像（オオカミ像）を来年令和五年四月十五日より五月二十一日迄の三十七日間、御本殿外陣に御遷座を願い、一日四回御扉をお開き申し上げ、多くの人々がその御神像を拝観により、ご利益を授かれるよう毎日祭を齎行する十二年に一度の佳節の年を迎えます。

この記念事業として、御嶽神社参道入口の朱塗りの大鳥居の塗り替え工事を始め、期間中五月八日の例大祭には、文化財指定の神輿の渡御による祭典を執行、宝物殿では、お狗様特別展、神楽殿にてお狗様写真展を企画、また野点とお琴の会、あるいはオオカミの護符の上映会、そして戌の日にはお狗様特別祈願日として愛犬の健康・長寿のお守りとお祓い、さらには十二年に一度の期間限定の御朱印の授与など、皆様をお迎えすべく様々な催事を考えておるところでございます。

この式年祭が盛大に滞りなく齎行出来まします様、神職一同鞠躬尽瘁神明にご奉仕申し上げます所存であります。

多くの皆様のご参拝お待ちしております。

令和四年 長月

大口真神式年祭催事

当社では十二年に一度、卯年に当たる年に大口真神式年祭を斎行します。

卯年は方位を表すと「東」、「卯方」にあたり日の出の方向を指します。卯方は、夜明けの清らかな日の光で希望と活気にあふれる方位となり、まさに、日本武尊を光明なる神力により助けたとする伝説につながり、大口真神を斎い奉るにふさわしい年となります。この式年祭にあたり、大口真神のご神徳を輝かしめ、世の平和と安寧、講中・

崇敬者皆様の家内安全・商売繁盛・厄難消除をお祈りいたします。

式年祭期間中は、多くの行事を予定しております。神様とともに楽しみ、そしてご神威に感謝し、ご神徳のご縁を結ばれますようご案内申し上げます。詳細については、年明け早々に、ホームページ等で発信致します。ご不明な点がありましたら、神社々務所までお問い合わせ下さい。



令和5年4月15日(土)
会場：ビジターセンター

○「オオカミの護符」・・・午前・午後
の二回上映予定。(無料/自由席)
同日〓小倉美恵子「幻燈がたり オオカミの護符」(三十分) 小倉美恵子×鶴巻育子×須崎宮司「御岳山を語る(仮)」
・・・十九時(無料/自由席：要予約)
○TEAM 励風「大口真神」演劇公演
―日本武尊と大口真神のものがたり―
五月二十日(土) 十九時三十分 神社



お茶券：一枚 500円
会場：神社 宝物殿前

○野点・琴演奏・・・四月二十二日・
二十三日/五月十三日・十四日
神社 神符授与所にてお茶券を販売
(雨天/神楽殿)
○わんちゃん大祭(戌の日)
四月二十二日・五月十六日 十時執行
一頭：三〇〇〇円/三十頭まで
申込多数の場合は抽選になります。
(要予約来年三月より/CXLなし)



徳川綱吉公奉納の神輿
(青梅市指定文化財)

○「日の出祭」・・・五月七日(宵宮)
五月八日(神輿渡御) 徳川五代将軍綱吉公奉納の神輿が使用されます。



武蔵御嶽神社おいぬ様
期間：四月～五月
会場：神楽殿にて



御師家のおいぬ様
期間：4月～12月
会場：宝物殿

○写真展『お犬さまの肖像』―日本
の狼信仰と狼像・・・写真家・青柳健二
写真家・鶴巻育子
○企画展「お狗様信仰(仮)」
宝物殿一階にて、御嶽のおいぬ様信仰
について、御師の活動にもスポットを
当てて紹介します。
○『想像された狼たち展』
夏期：七月八日～八月二十七日
秋期：十月二十八日～十一月二十六日

行事予定表

4月15日(土)	「オオカミの護符」上映会+小倉美恵子さん講演会/ビジターセンター(予定)
4月22日(土)【戌の日】	わんちゃん大祭 10時(※要予約) 野点と琴演奏もあります
4月23日(日)	野点と琴演奏もあります
5月7日(日)	日の出祭(宵宮)
5月8日(月)	日の出祭(神輿渡御)
5月13日(土)、14日(日)	野点と琴演奏もあります
5月16日(水)【戌の日】	わんちゃん大祭 10時(※要予約)
5月20日(土)	Team 励風 公演「大口真神」19時30分
7月8日(土)～8月27日(日) 10月28日(土)～11月26日(日)	絵画・造型物「想像された狼たち展」(※開催期間は予定です)

宝物殿にて(令和5年4月～令和6年2月まで)
鶴巻育子 写真展「みたけのおいぬ様」
企画展「おいぬ様信仰」
神楽殿にて【式年祭期間中】
青柳健二 全国のおいぬ様写真展
「お犬さまの肖像」―日本の狼信仰と狼像―